

## 平成 22 年度 放送番組審議会議事録

出席委員（敬称略）

川崎嘉元（会長）、中村一夫（副会長）、山崎純一、鎌田正純、細谷幸男

審議会の内容

■会長・副会長選任 ■報告事項 ■番組内容についての意見交換

### [報告事項]

1) 会社の概況、経営状況、平成 22 年度の主要計画

2) 平成 22 年度の地域番組制作への取組

○報道番組の更なる充実、特番を通じての視聴機会の向上、放送枠の拡大

○複数の大学ネットワークと協働で番組制作を行い、地域連携事業を P R

○パブリックアクセス（番組制作への地域住民の参加）への今後の取組み

### [番組内容や報告事項に対する意見]

1) 報道番組（震災関連のニュース）について

○停電情報の入手が困難でコミュニティチャンネルで素早く情報を入手することができた。

○民放局は情報量が多すぎる。どの情報も時間経過を示すのは重要と思う。

○停電情報に関していつでも情報内容を確認できるように工夫をして欲しい。

2) 大学との地域連携事業への支援について

○市民に大学を紹介する際、市民や企業に使ってもらえる場所があるので個別に紹介してほしい。

例えば紹介状があれば利用できる運動施設を CATV で紹介したらどうか。

○商工会議所などとも連携して、学生の就職支援になるような情報を提供できないか？

3) パブリックアクセスへの取組み（他の C A T V の事例を紹介しながら）

○若い人のパワーをどのような形で番組に協力させるか。シニア中心だとどうしても高齢者向けの内容に偏ってしまう。

○八王子市が行っている一般向けの生涯学習講座も定期的に紹介したらどうか。